

記者資料提供（2025年1月20日）

（一財）神戸観光局 観光部 松本・松村・中辻

TEL:078-262-1916 FAX:078-230-0808 e-mail:kobe-door@kcva.or.jp



KOBE TOURISM BUREAU  
神戸観光局

## 神戸ならではの特別体験を提供する『神戸のとびら』 普段は非公開の建物や工場を訪問する「特別見学プログラム」3本を発売

一般財団法人神戸観光局（以下、神戸観光局）が運営する、着地型観光プログラムのプラットフォーム『神戸のとびら』。市内事業者と連携し、神戸ならではの特別な体験を提供しています。

今年度は、「食」「フィールド&アウトドア」など、体験プログラムをシリーズ化して発信。今回は普段は非公開の建物や工場を見学する「特別見学プログラム」というテーマで、3本のプログラムを本日1月20日（月曜）から発売します。

### ① 建築史家・倉方 俊輔先生と巡る「神戸北野の異人館」

神戸北野の異人館エリアは、明治・大正時代の日本と西洋文化が融合した歴史的な建物が並ぶエリアです。建築史家・倉方 俊輔先生とともに、普段は一般公開されていない「中华民国留日神戸華僑總會」や「シュウエケ邸」を訪問し、建築の歴史や背景を学びます。またリニューアルオープンした「神戸北野美術館」では、アートに触れながら、併設のカフェ「KOBE GALLERY Cafe KITANO CREDO（キタノクレイド）」でゆったりとしたひとときをお楽しみいただきます。



中華民国留日神戸華僑總會



シュウエケ邸

◇開催日：3月4日（火曜）◇定員：20名

◇主催：神戸観光局 ◇価格：7,900円

### ② 親子で未来のお仕事見学！神戸港の物流現場をのぞいてみよう！

#### ～神戸国際コンテナターミナルの巨大ガントリークレーン&上組の日本最大級青果センター～

春休み期間中の親子向け企画として、普段は立ち入ることのできない神戸港の物流現場を見学します。国内有数の規模を誇る「神戸国際コンテナターミナル（KICT）」では、コンテナヤード内の岸壁から巨大なガントリークレーンをご覧ください。さらに、建物そのものが冷蔵庫になっている日本最大級の青果センター「上組ポートアイランド総合物流センター」では、神戸港での輸入取扱シェア95%以上のバナナなどの保管庫をご覧ください。



KICT ガントリークレーン



上組ポートアイランド  
総合物流センター

◇開催日：3月27日（木曜）◇定員：18名

◇主催：神戸観光局 ◇価格：大人（16歳以上）2,800円  
子供（8-15歳）2,000円

※小学校3年生～中学生+保護者対象の企画です。

お子様のみ、大人の方のみのご参加はできません。

### ③【大阪・関西万博 ひょうごフィールドパビリオン認定プログラム】

#### 神戸の老舗ロースター炭火焙煎「萩原珈琲」焙煎師の技にふれる工場見学と淹れ方ワークショップ

1928年（昭和3年）創業の萩原珈琲株式会社は炭火焙煎が生み出す深いコクとまろやかな味わいを守り抜き、今も多くの珈琲愛好家に支持されています。本プログラムでは、萩原珈琲の歴史から今の取り組み、炭火焙煎の魅力を教えていただきます。焙煎工場では、焙煎師が工場で作業する現場を間近で見学。さらに J. C. Q. A. 認定コーヒー鑑定士の肩書をもつ萩原代表による「珈琲の淹れ方ワークショップ」も実施します。



萩原珈琲 焙煎工場



珈琲の入れ方ワークショップ

◇開催日：3月1日（土曜）、◇定員：15名

◇主催：株式会社プロアクティブ ◇価格：4,400円

#### お申し込み方法

公式サイト各プログラムの予約フォームより、氏名、電話番号、参加人数等を入力の上、お申し込みください。

神戸のとびら公式サイト <https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

※電話、FAXでの申込受付はなし ※所定の期日以降はキャンセル料金が発生

#### 問い合わせ先

一般財団法人神戸観光局 神戸のとびら担当：松村、中辻、片山

TEL：078-262-1916 FAX：078-230-0808 E-mail：[kobe-door@kcva.or.jp](mailto:kobe-door@kcva.or.jp)

HP：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

公式 Instagram：[https://www.instagram.com/kobe\\_door/](https://www.instagram.com/kobe_door/)

#### 神戸のとびらとは

神戸観光局が2022年秋に立ち上げた、神戸ならではの特別な体験プログラムを集約して販売するプラットフォーム「神戸のとびら」。扉を開けて開放的な旅に出かけるというコンセプトのもと、開港都市として諸外国の文化を受け入れてきた神戸で、ココロもカラダも開放的な旅へ来てほしいと願ってつくられました。地域の事業者が主催するプログラムのほか、神戸観光局が企画・主催するオリジナルプログラムなど、特別でテーマ性のある多彩な体験を提供しています。

